

令和4年5月定例会 個人質問

高村の質問と理事者答弁の一部を抜粋して掲載しております。

自主防災について

Q1

自主防災組織の成り手は高齢者がメイン。かといって若い世代ばかりだと平日の昼間に災害があった場合、誰が動くのかという問題になる。高齢者が主体の中、力仕事や機動力など、課題とその対策は？

危

危機管理監

例えば地域にある民間事業所や大学などから協力を得られるような働きかけを行うなど、地域の実情に応じた体制づくりを支援できるよう考える。

Q2

各公共施設の防災備品の保管場所について、狭い通路が動線になっている場所や、階段を使う場所、避難所のメインとなる場所から遠くにあるなど、迅速な設営に課題のある箇所など把握はしているのか？

危

危機管理監

小・中学校など施設規模が大きな避難所については、災害備蓄物資のほか、感染症対策物品を多数配備したことから保管場所が不足するなど、課題のある避難所が複数あることは把握している。

保管場所はどれも広くありませんので、有事の際は必要なものから順に出せるような工夫と、新しく物資が届くと、そのまま詰めて積むのではなく、出すときのことを考えて定期的に整理していただくことを私からお願い致しました。

教育行政について

Q3

生徒や先生を守るために、防犯カメラを設置する学校が全国的に増えているが、本市では設置されている学校と、そうではない学校がある。2月議会で代表質問し、子供たちを守る体制を整えていただきたい旨の要望をした。今後の防犯カメラの設置についての計画は？

学

学校教育部長

できるだけ早く防犯カメラを設置できるよう検討を進める。

Q4

1人1台端末において、児童・生徒の個人パスワードの取扱いについて、現場の先生方はどうやって管理しているのか？
子供が忘れた場合は、どういった対応を取られるのか？

教

教育監

児童・生徒のパスワードは、学校では一切管理せず、児童・生徒一人一人が管理するよう指導している。児童・生徒がパスワードを忘れた場合は、自らその旨を学校に伝え、学校が委託業者にパスワードリセット申請を行うことにより初期化。その後、改めて児童・生徒自身がパスワードの変更を行う運用となっている。

デジタル・シティズンシップ教育の観点からも、正しく運用されており、評価いたします。



後藤圭二（吹田市長） @g... · 2022/05/20

校区変更の問題で地域、保護者に混乱や心配をかけていることをお詫びします。教育委員会が地域への影響を軽視したアクションをとった事を厳しく注意しました。一部を除きスケジュールを白紙にするよう伝えました。

Q5

市長が校区変更について方針を打ち出されたときに、通学区域の見直しが地域に影響を与えるだろうという認識はあったのか、なかったのか？

市

市長

私が明確に意識してたのは、藤白台と青山台。残りの3校区に関して、協議も受けてないので、具体的には分かりません。

答えになっておりません…。

千二地区・千三地区・豊一地区は、意識していなかったのに、校区変更の方針を年度当初に市長は打ち出していたわけで、振り回された市民の気持ちを一切理解していない。批判があると予測されるこういった案件については、「俺知らん」と丸投げ状態になっていて、一方的に教育委員会だけに押しつけている。「地域への影響を軽視したアクション」は現場を任せられた教育委員会ではなく、自身が方針を示されたのに、教育委員会に丸投げをした市長ではないか？

Q6

市長と教育長・教育委員会が出席する総合教育会議では、話し合いの場は持たれなかったのか？

学

学校教育部長

総合教育会議での協議事項は、教育行政の大綱の策定や教育を行うための諸条件の整備、その他の地域の実情に応じた教育・学術及び文化の振興を図るための重点的に講ずべき施策、児童・生徒の生命・身体への被害に対して、緊急に講ずべき事項となっていて、そういった観点から総合教育会議の議題には馴染まない。

今回の校区変更は本市の重要な施策でまさしく、これにあたると思います。議題に馴染まないかと答弁しているが、謎のローカルルールみたいなものでしょうか... 私には理解ができません。市長(部局)と教育委員会が連携をとれていない事が、今回の事態を招いたとも言え、総合教育会議で話し合いをする必要があったものと考えます。吹田市が公表している総合教育会議の説明欄の、「市長と教育委員会が、本市の教育の課題や方向性を共有して、連携を深めながら教育行政の推進を図るため、協議・調整を行います。」というのはデタラメという事になります。

～今回の市長の発信について～

事業を掌握しているはずの市長が、炎上するや否や教育委員会の進め方が悪かったとして、自身が非難的にならぬよう責任から真っ先に免れようとした。多くの市民の目には、教育委員会だけが悪者になるように映っており、白紙撤回した市長があたかもヒーローのように見えております。しかし、背景を知る私からすると、市長のマッチポンプのように見えます。

このようなトップの姿勢が、優秀な職員さんのモチベーションを著しく損ない、さらに本市から離れていく事につながることもあります。それは本市にとって大きな損失と大きな不利益となる事を覚えておいて頂きたい旨を申し述べました。

